

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	希望や意向を把握しながら、利用者の方の人生の生きがいや目標につながる事を見つけられるようにされると良いと思います。	お客様が楽しみや役割をもって過ごしていただける様、計画する。	お客様に希望、要望を伺い企画を立て実施する。 カンファレンスを行い、毎日の生活に生きがいや目標を持って生活していただける様、役割を充実させたケアプランを作成し実地していく。	6ヶ月
2	8	昔の写真や映像を見て頂きながらの回想をして頂く事も良いと思われます。	昔のことを回想して頂き、会話から馴染みの関係を継続していく。	NHKや図書館等を利用し、写真や映像を準備する。毎月の傾聴ボランティア企画等を利用し、定期的に回想して頂ける機会を作る。 また、馴染みの場所への外出を企画し実施する。	3ヶ月
3	6	家族との連絡に電子メールを使用される事も検討されても良いと思います。	電子メールを使用し写真等のデータを家族様に送る。	ご家族へ電子メール連絡の希望を伺い、希望される場合には、お手紙でのやり取りに加えて、普段の様子などを写真のデータを添えてお伝えする等実施していく。	6ヶ月
4					6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。